

国土と地域を守る  
私たちの仕事

# 会社案内

KANTO CONSTRUCTION MANAGEMENT  
CORPORATE GUIDE



関東建設マネジメント株式会社



<https://kcm2013.co.jp/>



<https://www.kcm2013-recruit.jp/>



関東建設マネジメント株式会社

2026.6.1

# 地域の未来を支える仕事



「普通の日」って、実は結構すごい。

何も起きない平穏な毎日が続くのは、誰かが裏で支えているから。

何気なく眺める河川、毎日通る道。そんな当たり前の毎日をそっと支える、縁の下の力持ち。

派手さはない。目立たない。だけど、いないと困る。

これからもずっと、当たり前が続くように。毎日着実に、誠実に。

## CONTENTS

代表挨拶	04	社員インタビュー	13
企業理念	05	新卒採用社員インタビュー	19
KCMの仕事	06	入社後の研修・サポート	28
KCMの活躍場面	07	福利厚生	29
数字で見るKCM	08	社会貢献活動・働き方改革	30
		会社概要	31



## 代表挨拶

# 地域の安全・安心な暮らしを支える仕事です

**私** たちの仕事は、国土交通省などの発注者が行う工事や管理をサポートすることで、「発注者支援業務」と呼ばれています。道路や河川の工事が安全に進んでいるかを確認するだけでなく、ダムや河川の安全パトロールなど、管理の支援も担っています。こうした仕事を通じて、地域の安全・安心な暮らしを守っています。当社が何よりも大切にしているのは「人=社員」です。社員が健康で、安心して働けるよう、働きやすい職場づくりにも力を入れています。

関東建設マネジメント株式会社 代表取締役  
藤田 清二

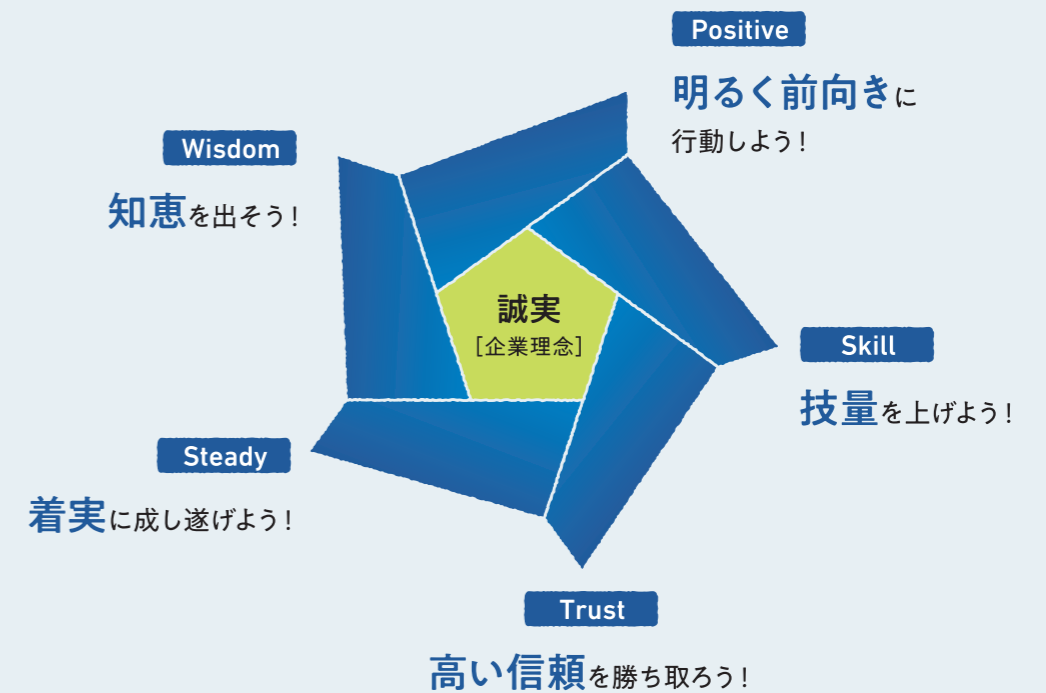


## 企業理念

# 技術とサービスをもって誠実に 事にあたり、地域社会並びに 国土の発展に貢献する

**私** たちは、社会に必要不可欠な道路や河川などの公共インフラづくりや管理のサポートを通して、地域社会に貢献することを目指しています。仕事に向き合う上で、行動の指針となる「5つのキーワード」を大切にしています。社員全員がこのキーワードを意識しながら、日々の業務に取り組んでいます。一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、社会を支える力になることを実感しながら、成長できる環境があります。

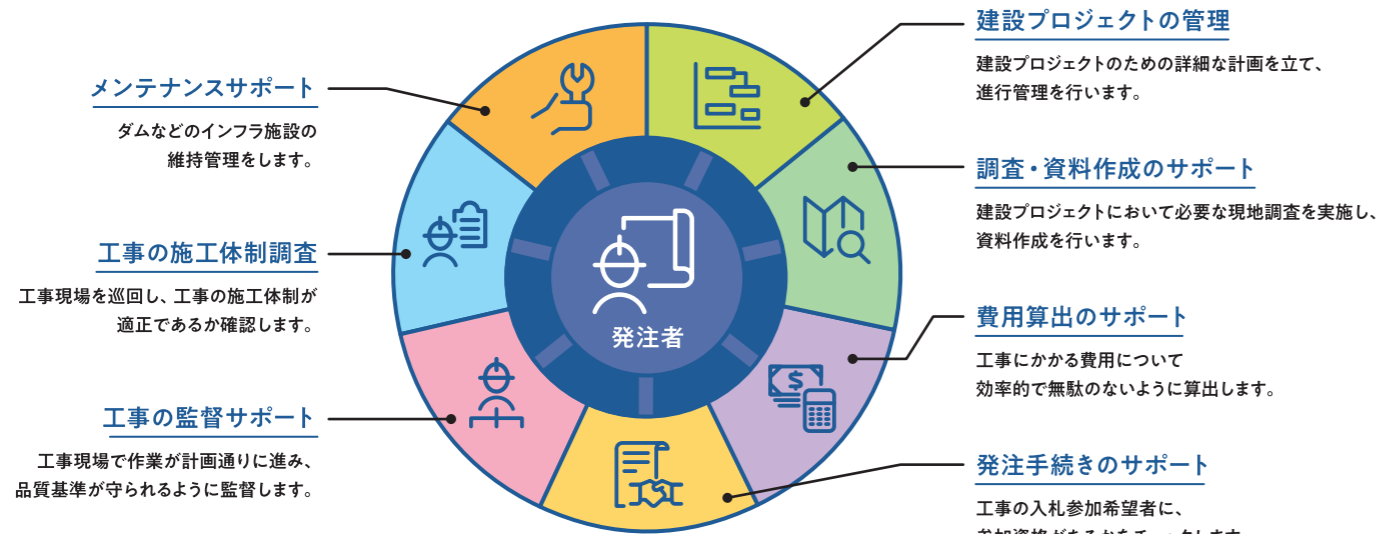
### KCM価値行動プロジェクト (KCMペンタゴン)



# [ KCMの仕事 ]

私たちは、国土交通省などの「発注者」が、道路・河川などの公共インフラの工事を安全かつ正しく行い、その後も維持管理できるようにサポートする仕事をしています。目立つ仕事ではありませんが、今の暮らし、そして未来の安全・安心を支える大切な役割です。

## 発注者を支援する仕事



当社とガチャピンちゃんねる【公式】のタイアップ動画で、  
当社の仕事をわかりやすく紹介しています!

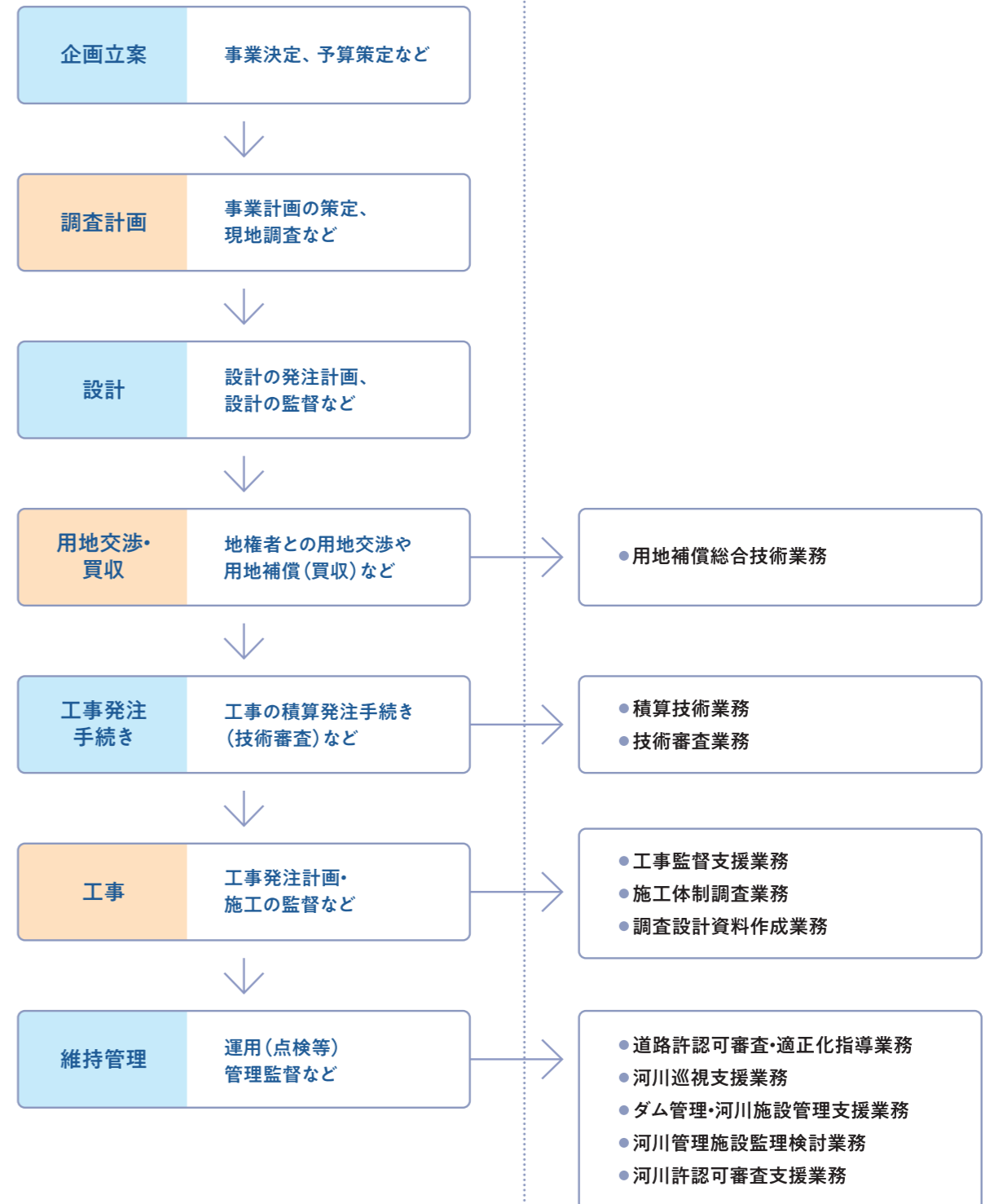


# [ KCMの活躍場面 ]

私たちは、発注者(国土交通省等)が実施する公共工事や施設管理に関する業務のサポートを行っています。

## 発注者の仕事 (社会インフラ整備)の流れ

河川・ダム・砂防・道路・公園等の整備



事業監理業務

用地取得促進監理業務

出張所監理業務

# 〔数字で見えるKCM〕

会社の規模も、働きやすさも、職場の雰囲気も。関東建設

マネジメントのことを数字でわかりやすくまとめました。

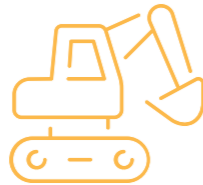
年商**73**億円



確かな技術力で、順調に  
売り上げを伸ばしています。

(2026年6月時点)

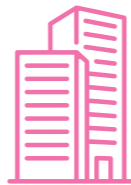
創業**14**年



創業10年を節目に  
新規事業にも挑戦しています。

(2013年7月設立)

拠点数**16**箇所



埼玉県に本社を置き、  
関東甲信の広域で事業を展開!

(2026年6月時点)

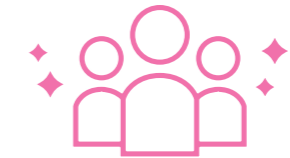
育休取得率**100%**



育児休暇を取得し、  
子どもとの時間を大切にしながら、  
安心して仕事復帰できる環境があります。

(2024年4月～2026年3月男女合算)

新卒採用社員定着率  
**90%**以上



3ヶ月間の新卒採用社員研修や  
配属後のフォロー体制もあり、  
安心して働ける環境が整っています。

(直近3年の新卒採用社員)

社内サークル数**5**団体



野球・登山・バドミントン・剣道・ツーリング  
&キャンプのサークルがあります。  
会社からの助成金も出ます!

(2026年6月時点)

社員数**595**人



新卒・キャリア採用共に、  
毎年継続的に採用し、  
仲間を増やしています。

(2026年6月時点)

男女比  
**82.1%:17.9%**



女性が少ないイメージの建設業界ですが、  
新卒・キャリア採用共に、  
年々女性社員が増加中です。

(2026年6月時点・正社員)

残業月平均約**10**時間



残業が少なめで、  
ワークライフバランスが  
とりやすい職場です。

(2025年度実績)

入社初年度有給休暇**20**日



初年度から有給休暇が多いため、  
ワークライフバランスを大切にできます。

(正社員4月入社の場合)

時間休暇**40**時間



年次有給休暇のうち、  
5日分(40時間)を  
1時間単位で取得可能です。

年間休日**129**日



仕事だけではなく、  
プライベートも充実させる。  
そんな働き方ができます。

(2026年度)

若手社員の生活を支援しています!

## スタートアップ住居支援

**30歳未満**の社員を対象に、月額最大**50,000円**の家賃相当額を補助しています!  
(30歳以上は、月額最大**37,000円**)



社会人としての基礎を築く時期に、生活の不安を軽減することで、生活基盤の安定や  
モチベーション維持にも直結すると考えています。

## 用地補償総合技術業務

### まちの調整役!

工事を行うために必要な土地や建物について、持ち主と話し合いを行い、国などの発注者が土地を取得できるようサポートをする仕事です。土地や建物の状況を確認し、引っ越し等に伴う補償の内容や金額を整理して、持ち主に説明します。土地や建物の持ち主と行政の双方が納得できるよう調整を行います。



## 積算技術業務

### コツコツと数字で工事を支える!

工事にどのくらいのお金がかかるかを計算する仕事です。設計図や資料をもとに、必要な材料や作業量を細かくチェックし、工事費を算出します。正確な積算により、ムダのない工事や公平な契約ができます。



## 技術審査業務

### 文系も活躍!審査のプロ!

国などの発注者が工事を施工してもらう会社を選ぶときに、提示する条件や応募してきた会社の情報を正確にチェックする仕事です。それぞれの内容を正しく整理し、発注者がどの会社にも工事を依頼するか判断しやすいよう資料をまとめます。



## 施工体制調査業務

### 工事のルール見回り隊!

工事現場で、決められたルールどおりに人や会社が配置されているかを確認する仕事です。現場の体制を定期的にチェックすることで、名前だけの技術者配置や、ルール違反の体制を防ぐことができます。工事が安全に・公平に・正しく行われるように見守っています。



## 工事監督支援業務

### 工事成功への導き役!

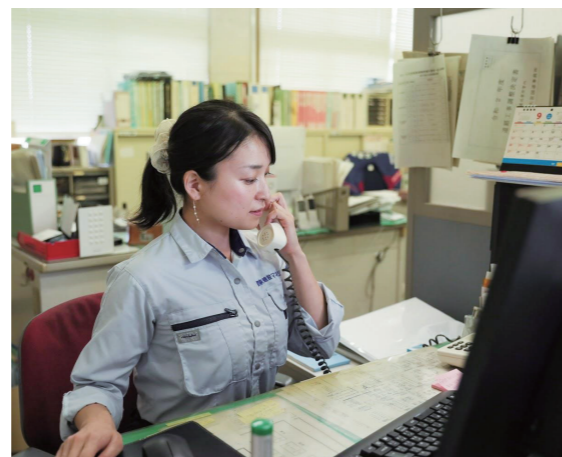
工事が安全に、ルール通りに進んでいるかをチェックする仕事です。建設会社と国などの発注者との間に立ち、現場の確認や書類チェックを行います。外での現場確認とデスクワークの両方があります。



## 道路許認可審査・ 適正化指導業務

### 道路のルールの番人!

道路が決められたルールどおりに使われているかを確認する仕事です。たとえば、道路に看板を設置する場合、道路の管理者(国など)の許可が必要になりますが、提出された申請書類に間違いや不足がないかをチェックし、審査がスムーズに進むよう整理します。



## 河川巡視支援業務

### 河川の安全を守るパトロール役!

河川や堤防の様子を毎日パトロールし、異常や危険がないかをチェックする仕事です。雨のあとには川の水位や壊れそうな場所がないかなどを確認し、写真や記録に残します。災害を未然に防ぎ、地域の安全を守っています。



## ダム管理・ 河川施設管理支援業務

### ダムの健康診断!

ダムなどの施設が正しく動いているかをチェックする仕事です。私たちの生活に必要な大切な水を守り、大雨などのときには水害から地域を守るダムなどの施設を、日々の点検により支えています。



## 用地取得促進監理業務

### 用地取得の司会進行係!

工事に必要な土地を、計画どおりに確実に取得できるよう、国などの発注者と一体となって、関係する行政機関や地域の方々と調整を進める仕事です。土地の取得は、工事を始めるための大切な準備です。必要な土地を、スムーズにそろえるための調整役を担います。



当社にはさまざまな場所で、さまざまな業務に携わる社員がいます。彼らの1日の業務を覗いてみました。

## 河川管理施設監理検討業務

## 河川の未来を考える!

河川の管理者(国など)が、安全で効率的に管理し続けられるように、堤防などの施設の状態を調べる仕事です。その結果をもとに、どの場所をいつどのように修繕するかを考えるための計画づくりを支えます。



## 河川許認可審査支援業務

## 河川のルール番人!

河川の各区域で行う工事や使用の申請について、ルールに合っているかを確認する仕事です。河川は大切な公共の場所であるため、勝手に使ったり工事をしたりできません。申請書類の受付や内容チェックを行い、書類内容と現地の状況が合っているか、計画に危険な箇所はないかなどを確認します。



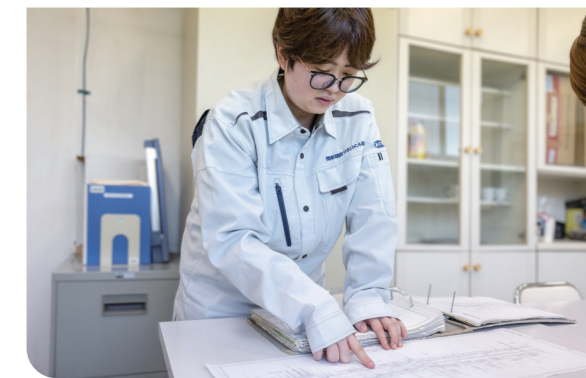
## 国道出張所職員の方や同僚が助けてくれることも多く、コミュニケーションがとりやすいため、相談もしやすい環境です。

**新** 卒採用社員として入社し、入社2年目から国道出張所で道路許認可審査業務に従事しています。道路許認可審査業務は、道路に関する多岐にわたる申請や要望を受け、申請の審査や関係者への報告、業者への依頼をする仕事です。

私は企業占用に関する申請受付や内容確認を主に担当しています。企業占用とは、道路の地下に埋設されている電気やガス、通信などの企業による道路の占有のことです。企業の先には多くのエンドユーザーがいるので、工事期間に間に合うように審査をする必要がありますが、最初は不慣れなため、審査に時間が掛かってしまうこともありました。審査をスムーズに行うために、修正が必要であればすぐ相手方に戻すことや気になることがあれば申請者へ確認することを心掛けています。

道路許認可審査業務への配属直後は、道路法などの法律に馴染みがなく、わからない用語ばかりで覚えるのは大変でしたが、国道事務所職員の方や同僚が助けてくれることも多く、コミュニケーションが取りやすいため、相談もしやすい環境です。

国道出張所では道路に関する問い合わせなどがたくさんあり、電話や来客対応で最初は思ったように仕事を進めることができないこともありました。問い合わせに対する迅速な対応のお礼の連絡があったときはとても嬉しかったです。



## 事業監理業務 (PPP)

## 官民タッグで事業成功に導く司令塔!

国や自治体(Public)と民間企業(Private)が連携(Partnership)しながら、事業を遂行する仕事です。限られた期間や予算の中で、工事を効率よく進めるためにプロジェクト全体のマネジメントを行います。官民が1つのチームになって行う大きな事業を、成功に導く司令塔の役割を果たします。



## 出張所監理業務

## 現場最前線を支える!

道路や河川を管理する国の出張所で、出張所の仕事がスムーズに進むよう調整・サポートする仕事です。資料作成などの補助のほか、事故や災害が起きた時には、危機管理対応のサポートをします。地域の安全と円滑な出張所運営を支えています。



## 調査設計資料作成業務

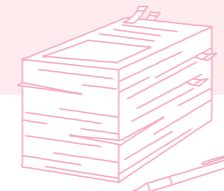
## いろんな仕事の下ごしらえ!

国などの発注者が行う調査や計画、工事などのさまざまなシーンで、正確でわかりやすい資料づくりをする仕事です。関係者との話し合いに使う資料や設計を検討するための資料などの作成を通じて、発注者の業務を支えます。



## Tさんの1日

- 09:15 始業
- 10:00 提出された書類の審査
- 11:00 打ち合わせの下調べ
- 12:00 出張所でお昼休憩
- 13:00 電子申請での申請書提出があるかどうかの確認
- 15:00 窓口業務の対応
- 18:00 終業



道路許認可審査・適正化指導

Tさん



工事の完成時に達成感を  
味わうことのできる業務です。



工事監督支援

Kさん



**ダ**ムには、大雨などのときに水を貯めて川があふれないようにする「治水」と、ご家庭や農地などに水を届ける「利水」という2つの役割があります。この両方がきちんと果たされるように、普段からダムの状態を管理・メンテナンスするのが私たちの仕事です。

ダムの維持管理は、目に見える成果物が残る仕事ではありません。むしろなにも起こらないことが成果だから、あとになにか残ってはいけません。また私たちの仕事の内容やその意義が、世間に広く知られることはあまりありません。しかし「いまの子どもたちが大人になるまでダムを長持ちさせて洪水から地域を守る。そのために毎日しっかりダムを管理する」。私自身は普段、このように考えています。やがて5年10年たったとき、その積み重ねが最終的にやりがいになるはずと思っています。

これから集中豪雨がどんどん増えるといわれています。そのため、この仕事は今まで以上に重要になります。表には出ないし派手さはない。でも地域のために欠かせない仕事、そういう仕事に興味を持っていただける方と、ぜひ一緒に働きたいですね。

## Yさんの1日

- 08:15 時間に余裕をもって出社
- 08:30 始業
- 10:00 外に出て堤体や貯水池のチェックへ
- 12:00 休憩
- 13:00 午後の仕事スタート
- 16:00 事務資料作成やメールチェックなど
- 17:15 終業



**新** 卒採用社員として本社研修終了後は別の業務に従事していましたが、2級土木施工管理技士の資格取得を目指して実務経験となる工事監督支援業務を希望し、従事しています。

現在は国道の4車線化を進める橋梁工事の工事監督に携わっています。工事する橋梁直下には別の国道が交差しており、夜間通行止めや迂回路が発生するため、施工業者から提出される資料を確認し、自治体などの打ち合わせに同行しています。自治体に許可をもらうだけでなく、国道事務所・管理出張所、警察、トラック協会などの関係者への連絡や調整が必要となります。関係機関との打ち合わせも多く、1日に複数の議事録を作成することもあります。まだわからないこともありますが、その都度調べながら議事録や資料を作成しています。議事録作成では、資料の修正点の指摘や決定事項、確認事項については必ず記載するように気をつけています。また、施工業者や地域住民等の相手がいる仕事なので、相手の意見などをよく聞き、どういうものを求めているかを汲み取り、それを独断で判断せずに相手にも確認を取って、慎重に物事を進めるようにしています。工事監督支援業務は大変なこともありますが、工事の完成時に達成感を味わうことのできる充実した業務です。

所属支店で工事監督支援業務に従事している女性はおらず、現場でも女性は少ないですが、女性が働きにくいということはありません。職場も現場もアットホームな雰囲気なので話をしやすく、コミュニケーションは取りやすいです。

## Kさんの1日

- 08:30 始業 メールチェック
- 09:00 施工会社から出てきたASP等書類を確認
- 12:15 お昼休憩
- 13:00 現場へ出発
- 16:00 監督官詰所に戻り、現場で撮った写真や書類をまとめる
- 17:15 終業



今の子どもたちが大人になるまで  
ダムを長持ちさせ、  
洪水から地域を守る。

ダム管理・河川施設管理支援

Yさん





積算技術

Kさん

教えることで理解が深まり、  
自分の成長にも  
つながっています。

## Nさんの1日

- 05:30 起床
- 08:30 始業
- 09:00 巡視に出発
- 10:30 折り返し地点
- 12:00 出張所へ戻って休憩
- 13:30 午後の巡視に出発
- 16:00 巡視終了
- 17:15 終業



河川巡視支援

Nさん



## Kさんの1日

- 08:30 始業
- 08:45 設計書の入力や  
積算根拠資料の作成
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 現地調査
- 16:00 発注図面の作成
- 17:15 終業



**公** 共工事に必要な工事費を算出する「積算技術業務」を担当しています。コンサルタントが作成した設計図面や成果品から必要な情報を拾い出し、工事費の算出に必要な基礎資料を作成します。業務は基本的にデスクワークですが、関係機関との打ち合わせや現地調査で外出することもあります。

積算技術業務は、資料の中から施工方法・材料などの必要な情報を読み解く専門的な知識が求められる仕事です。はじめは必要な情報を抽出するのに苦労しましたが、経験を重ねることで徐々にスムーズに進められるようになりました。積算が完了し、発注者に納品できたときや、自分が担当した工事が無事に発注・落札されたときには、達成感があります。職場は静かで落ち着いた雰囲気があり、集中して業務に取り組める環境です。入社前は、公共事業に携わっているため、堅い会社なのかなと思っていましたが、実際に働いてみると、堅すぎることはなく、社員の雰囲気も柔らかく、いい意味でギャップがありました。上司や先輩も親切で、困ったときにはすぐに相談できる体制が整っています。

現在は後輩と共に業務を進めており、自分が新人だった頃の経験を活かして、積極的に声をかけたり進捗を確認したりと、コミュニケーションを大切にしています。教える立場になってからは、自分の理解が不十分だった部分に気づくこともあり、後輩に説明することで自分自身のスキルアップにもつながっています。



## 創意工夫次第で

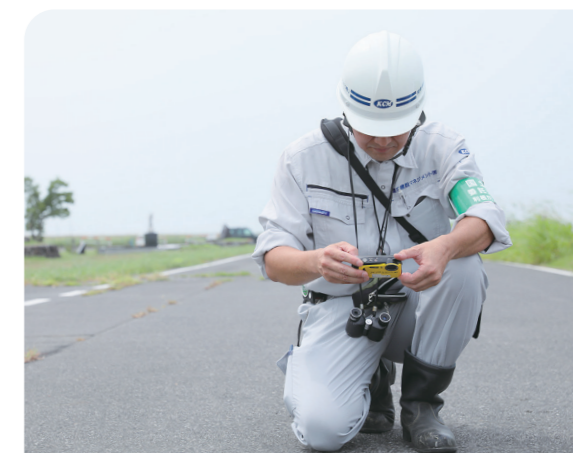
いくらでも幅が広がる仕事。

やりがいがあります。

**利** 利根川の一部、移動距離も合わせると約76キロのエリアを車で走りながら、異常がないか日々チェックしています。クラック(地割れ)がないか、川の水位や堤防の状態はどうかなど、川沿いの風景を毎日写真のように頭に入れて、次の日にそれと比べながら異常を探していきます。

特に大雨や台風のときは、川と反対側の住宅地にも注意しなければなりません。実は川の水は堤防の下を流れて住宅地に届くこともあるんです。これは基盤漏水といって、見落とすと堤防が一気に決壊してしまうことも。だから、常に「絶対に見つける」という強い意識を持つようにしています。そうしないと、いざ目の前に漏水の跡があっても発見できないものなのです。

創意工夫次第でいくらでも幅が広がる仕事ですので、やりがいがありますね。例えば、堤防にクラックが入っていた場合、その写真を撮影します。真上から撮るとただの線にしか見えないから危険性が伝わらない、段差の高さや開き具合がわかるようにするにはどんな角度から撮るのがいいのかが。そうやっていくらでも工夫できるので、向上心がある人にはぴったりだと思います。利根川は「気づいたら足下まで水が来ていた」というくらい、水位が一気に変わる川。だからこそ向上心と「自分がこの川の堤防を守るんだ」という気持ちを忘れないことが大切です。



## 入札契約手続きの 書類審査を担当するため “緊張感”を持って臨んでいます。

**技** 術審査業務とは、国土交通省等が発注する公共工事で、入札参加希望者から提出される技術提案資料等の審査や確認などをサポートする仕事です。具体的な仕事内容は、入札参加希望者から提出された書類に書かれている会社としての工事実績に間違いはないか、配置予定技術者の資格や実績に問題はないかの確認、及び発注者が技術資料の評価をスムーズに進められる様な審査情報を、わかりやすく取りまとめること等を行います。

技術提案資料等の審査には、中立・公平性を遵守し、慎重に内容を確認します。1工事につき業務履行期間が3日間と限られており、工事の公告が重なったり、入札参加希望者が多い工事があったりするので、スピードと正確性が求められます。

前職は一般事務だったため、土木の知識はほとんどありませんでした。そのため、業務について一から覚えるのは大変でしたが、この業務を熟知している上司や同僚に教えてもらっています。1工事の審査で分からないことがなく、スムーズに審査や確認ができたときは嬉しかったです。

### Sさんの1日

- 9:00 技術審査を行う  
国土交通省関東地方  
整備局へ出勤
- 9:15 発注者と管理技術者の  
打ち合わせ内容を  
確認した後、仕事開始
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 午後の審査開始
- 17:15 審査終了
- 17:30 帰社～メールチェック
- 18:00 終業



技術審査

Sさん

皆で目標に向けて一致団結する。  
そんな仕事がしたい。

Q1

仕事選びで  
大切にしていた  
ポイントは何ですか？

もともと目立つことは得意ではなく、裏で支える立場になることが多かったため、仕事でも人の生活を陰で支える役割に携わりたいと考えていました。就職先を検討する中で先生からKCMを紹介され、ホームページを見た際に、企業理念が自分の「誰かの役に立ちたい」という思いと重なり、ぜひここで働いてみたいと思うようになりました。

Q3

どのような仕事を  
していきたいですか？

普段、車で道路を走っていると、整備された道とそうでない道の違いをはっきりと感ずることがあり、こうした人々の生活に密接に関わるインフラに携わりたいと考えています。また、皆で目標に向かって一致団結して取り組むことが好きいため、現場での仕事に魅力を感じています。同じ目標に向かってその場にいる全員が力を合わせる一体感は、現場でこそ実感できるものだと思います。

Q2

KCMのどこに  
魅力を感じましたか？

会社見学の際、丁寧に対応していただいたことに加え、社員同士の雰囲気がとても和やかであることが印象に残りました。このような環境で仕事を始めることができれば、自分自身も成長していけるのではないかと感じました。人の生活を支える仕事をするうえで、まずは身近な仲間のために動ける存在となり、信頼される人材になれるよう、誠実に仕事に取り組んでいきたいです。

Q4

一致団結して  
取り組んできた  
経験があるんですね。

地元のお祭りでは、獅子舞や太鼓を披露するチームに参加していました。お祭りが近づくと、呼びかけに応じて多くの人が集まり、練習を重ねます。学生や社会人など普段は関わりの少ない人たちが、お祭りという一つの目標に向かって一丸となる時間は、とてもワクワクするものでした。今後は仕事においても、こうしたチームで取り組む楽しさや達成感を味わっていきたくと考えています。



[ Sさん ]

出身地 山梨県

趣味 ゲーム

座右の銘 陰徳あれば陽報あり



〔 Sさん 〕

出身地 茨城県  
 趣味 野球・ボウリング  
 座右の銘 感謝



現場に出て、人々の生活を支える  
 仕事に携わりたい。



**Q1** 土木に興味を持つきっかけは？

土木に興味を持ったのは、父親の影響が大きな理由です。油圧ショベルなどの重機を扱う姿を身近に見て育ち、自然と現場の仕事に関心を持つようになりました。土木系の資格にどのようなものがあるのか調べながら、中学時代の野球チームの監督に紹介された農業土木科のある高校へ進学しました。資格取得を目標に、現場に直結する学びを重ねてきたと思います。

**Q3** KCMを知ったのはいつですか？

KCMを知ったのは、友人のご家族が水戸支店で働いていたことがきっかけです。会社見学で国道6号の車線拡幅工事を見学した際に、現場で多くの人に関わりながら仕事を進める様子に魅力を感じました。関東に多くの拠点があり、安定した働き方ができる点も志望理由の一つです。現場で体を動かしながら働き、人々の生活を支える仕事に携わりたいと考えています。

**Q2** 学生時代の取り組みを教えてください。

高校時代は、野球部での活動と資格取得の両立に力を注ぎました。小学校から続けていた野球では、背番号1番を任されてチームを引っ張る責任も経験し、粘り強さや礼儀は身についたと思います。また、学業では玉掛けや移動式クレーン、アーク溶接などの資格に挑戦し、特にクレーンは苦戦しましたが努力で乗り越えました。継続する力と根性は大きな財産になりました。

**Q4** 目標とする社会人像を教えてください。

上司の方々が優しく接してくれるため、新入社員として大切にされていると実感しています。外に出て仕事をするほうが好きなので、早く現場で経験を積みたいです。支店ごとにさまざまな業務や現場があるので、どこに配属されるのかも楽しみです。今後は1級土木施工管理技士の取得を目指しながら、常に感謝の気持ちを忘れず、信頼される社会人になりたいと思っています。

**Q1** 高校で印象的な先生がいらしたそうですね。

実は土木工学科は第一志望ではなかったのですが、土木担当の先生の授業が面白く、次第に土木の魅力に引き込まれていきました。先生は建設会社での就業経験があり、資格も多数保有しており、「この高校を県で一番の学校にしたい」という夢を持って、熱意ある指導をしてくれました。授業を受ける中で、土木の勉強そのものを楽しめるようになりました。

**Q2** 資格取得と部活動はどう両立しましたか？

同級生もどんどん資格に挑戦する環境の中、自分は2級土木施工管理技士補と計算技術検定3級を取得しました。また、部活動では弓道に打ち込み、部長としてチームをまとめながら競技に向き合いました。弓道からは努力を積み重ねる大切さや、物を大切に扱う姿勢を学びました。どちらも好きなことをやっているという感覚が強く、楽しい時間でした。



〔 Mさん 〕

出身地 山梨県  
 趣味 バイクツーリング、弓道  
 座右の銘 一射入魂

支店ごとに異なる、さまざまな業務に携わっていききたい。

**Q3** KCMを志望した決め手はなんでしたか？

当初は地元の建設会社志望でしたが、知人の紹介でKCMを知り、自分の目標にマッチする会社だと知りました。笹子トンネルの改修工事を案内していただいた会社見学では、大規模工事のスケール感と、やりがいをもって働く先輩方の姿が印象的でした。就職したら上位資格も取りたいと思っていたので、資格取得の支援制度などステップアップできる環境も魅力でした。

**Q4** 社会人として目指す将来像は？

地元は山梨県の田舎で、友達との遊びは原付で富士五湖ツーリングという環境だったので、いまは日々の満員電車で苦勞しています(笑)。配属は地元を希望する気持ちもありつつ、KCMは支店によって業務が違うので、さまざまな現場に携われることも楽しみにしています。社会人としては、まず仕事を任せてもらえる存在になり、いずれは頼られる人材へ成長したいです。





[ Hさん ]

出身地 東京都  
趣味 野球  
座右の銘 喜色满面

Q1 高校生活で  
得たものは  
何ですか？

高校に進学して最もよかったのは、いい友人に出会えたことです。皆で協力して取り組む授業も多く、仲間と一緒に作業する中で、学ぶことへの意欲も高まりました。特に印象に残っているのは測定の授業です。測定機器に触れるのは初めてで、見るのも使うのも新鮮で、とても楽しく感じました。こうした経験を通して、土木分野への興味が大きく広がりました。

Q2 学校生活で  
継続して  
取り組んだことは  
何ですか？

3年間、図書委員を務めました。活動を続ける中で、新しく委員になった同級生や下級生から質問を受ける機会が増えました。もともと前に出るタイプではありませんでしたが、人に説明したり指示したりすることにも少しずつ慣れることができました。また、先生におすすめの本を伺うなど、授業以外で先生方とコミュニケーションを取れたことも、貴重な経験だったと感じています。

Q3 KCMを知った  
きっかけは？

当初は地元での就職を考えていましたが、どのような会社を選ぶべきか迷い、学科の先生に相談しました。その際、自分と似た性格の先輩がKCMに就職しており、「とても良い会社なので、地元以外も視野に入れてみては」とアドバイスをいただきました。自分の慎重に物事へ取り組む姿勢を評価してもらえたのだと思うので、仕事にも一つひとつ丁寧に向き合っていきたいと考えています。

Q1 高校では  
どのようなことを  
学びましたか？

高校では建築科に進学し、木材加工から小屋の建設、鷹の作業まで一通りの実習を経験しました。体格的にハンデを感じる場面もありましたし、勉強に追いつくのが大変だった時期もありましたが、つまづくことはあまり気にしない性格なので、常に前向きに取り組めたと思います。3年間の実習を通じてものづくりの基礎に触れる貴重な経験を得ることができました。

Q2 部活は何を  
していましたか？

中学まで続けていた軟式野球の経験を活かし、高校では野球部のマネージャーを務めました。選手や指導者との関わりを通じてコミュニケーション力や対応力を養うことができたと思います。うまくいかなかったときに投げ出さず、粘り強く取り組むことで、「続けていてよかった」と思えた経験もあり、最後までやり遂げることの大切さを実感できる機会にもなりました。

粘り強さを武器に、  
頼られる存在に成長したい。

Q3 女性が少ない  
業界に不安は  
ありませんでしたか？

KCMを知ったのは、野球部の顧問の先生が「教え子だった女性の先輩がKCMで活躍している」と教えてくれたことがきっかけです。女性でも働きやすい環境だと聞いていたので安心感を持って志望しました。会社見学はOBがいる東京支店に行きました。実際の現場に案内していただいたことで、仕事のスケールを感じることができました。

Q4 ご自身の  
これからの課題は  
何ですか？

建築科出身のため土木の知識不足が課題ですが、研修も楽しく取り組んでいますし、これから学んでいこうと前向きにとらえています。会社は明るい雰囲気、入社当初の緊張は和らぎました。新人のうち上司や先輩方に頼るばかりになってしまっていますが、「投げ出さないこと」を心がけて仕事に取り組み、将来的には周囲から頼られる存在へと成長していきたいです。



[ Oさん ]

出身地 長野県  
趣味 ゲーム、読書  
座右の銘 なんとかなる



安心して生活できる環境を  
支える仕事がしたい。

Q4 KCMを  
志望した理由を  
教えてください。

2019年の台風の際、千曲川で堤防が決壊し、大きな洪水がありました。周囲で大きな被害を受けた人はいなかったのですが、身近なところで起きた災害で、とても印象に残っています。会社見学で上田バイパスの工事現場を見学した際、大切なインフラを支えている仕事なのだと感じ、自分も皆が安心して生活できる環境を支える仕事をしたいとKCMを志望しました。

## ハツ場ダムで魅せられた、 やりがいのある仕事。

### Q1 高校生活で思い出に残る授業はありましたか？

中学生の頃に土木分野へ興味を持ち、高校は創生工学科に進み土木を選択しました。1・2年時の先生は、おもしろくも厳しい方で、授業や資格取得に向けて丁寧な指導をしてくださいました。最初は勉強の進め方も分からず苦労しましたが、先生のおかげで継続して努力する力が身につきました。実習の授業は特に印象的で、自分たちで考えながら取り組む楽しさを知りました。

### Q2 資格をたくさん取得していますね。

資格取得に向けては、学校と先生が環境を整えてくれたのが大きな助けになり、2級土木施工管理技士補をはじめ管工事や造園の資格を取得できました。一つ資格を取るごとに次への意欲が高まり、楽しみながら学ぶ姿勢が身についた実感があります。友達がいなければ頑張れなかった場面もあったので、共に勉強する仲間がいたことも大きな支えになりました。

### Q3 KCMのどんなところに魅力を感じましたか？

測量大会出場で知己を得たひとつ上の先輩の勤め先がKCMでした。土木コースに入ったときからインフラ系が目標で、KCMについて自分で調べる中で、働きやすさや福利厚生が充実していることがわかりました。会社見学ではハツ場ダムを案内していただき、巨大なダムの迫力はもちろんですが、多くの人々の生活を支える施設で先輩方がいきいきと仕事をする姿に魅力を感じました。

### Q4 職場の雰囲気はいかがですか？

職場全体が明るく優しい雰囲気であると感じ、これからの業務に期待が高まっています。まずは社員として一人前になることが目標で、一つひとつの仕事を確実にこなせるようになりたいです。将来はダム管理に関わる仕事ができればいいと考えているので、1級土木施工管理技士やダム分野の資格取得を目指し、人から信頼される社会人に成長したいです。



[ Oさん ]

出身地 群馬県  
趣味 旅行・散歩  
座右の銘 隣の芝生は青く見える



[ Fさん ]

出身地 栃木県  
趣味 話すこと  
座右の銘 有言実行

### Q1 土木に興味を持ったきっかけは？

父が住宅の基礎工事を手がける会社を営んでおり、その仕事に幼い頃から触れてきました。基礎は家が完成すると見えなくなる部分ですが、細部まで丁寧に仕上げる様子を見て、「すごい仕事だ」と感じたことが、興味を持ったきっかけです。高校では建設科に進み、コンクリートを扱う基礎工事に通じる分野として土木の道を選びました。

### Q3 高校生活で成長を感じたことはありますか？

話すことに苦手意識があったのですが、高校の先生が自分の話すことに興味を持ってしっかり向き合ってくれたことで、先生と話するのが楽しくなり、コミュニケーション能力も上がったと感じています。今では初対面の方とも自然に話せるようになったと感じています。一方で、人に指示を出すことにはまだ慣れていないため、今後は仕事の中で積極的に挑戦していきたいです。

### Q2 KCMの会社見学で印象に残ったことを教えてください。

会社見学では、宇都宮支店でダムを、本社では首都圏外郭放水路を見学しました。父の仕事を通じてコンクリートには馴染みがありましたが、そのスケールの大きさに圧倒されました。父の仕事がきっかけで興味を持った分野ですが、自分の知らない世界が広がっていることを実感し、より大きな仕事に関わりたいという思いからKCMを志望しました。

### Q4 KCMで実現したい目標はありますか？

現在の研修では、指導担当の方がいつも笑顔で親身に教えてくださり、毎日楽しく学ぶことができています。その方のもとで働きたいという目標ができたため、将来一緒に仕事をする際に「頼りになる」と思ってもらえるよう、努力を重ねていきたいです。また、私の出身校から初めての入社ということもあり、先生方からの期待も感じています。今後、後輩が続いてくれるような存在を目指したいです。

見えない場所でも丁寧に仕上げる、  
父のような仕事を目指して。





[ Mさん ]

出身地 栃木県  
 趣味 映画、ツーリング  
 座右の銘 因果応報

“誰かの役に立つ仕事が  
 したい”という思いを  
 かたちにしていきたい。



[ Sさん ]

出身地 茨城県  
 趣味 ゲーム、筋トレ  
 座右の銘 頑張る



土木を学ぼうと  
 思ったきっかけを  
 教えてください。

Q1

小学6年生のときに地元で大きな台風があり、親戚や友達の家が浸水するなど自分の周りでも大きな被害がありました。その際、道路や河川の復旧作業に携わる方々の姿を見て、「カッコいい」と感じたことが、土木に興味を持ったきっかけです。その思いを持ち続けていたため、進学の際も迷うことなく、土木を学べる工業高校を選びました。

仕事がしたい。  
 誇りに思ってもらえるような  
 祖父がきっかけで目指した土木業界。

Q1 土木への興味は  
 ご家族のお仕事が  
 きっかけとか。

祖父が建設会社を経営しており、そこで働く方々の姿を見て、「自分もこんなカッコいい大人になりたい」と思ったことが、土木に興味を持ったきっかけです。祖父が「ここは基盤が弱い」などと話しているのを聞く中で、基盤を大切にしたい仕事に携わりたいと考えようになり、KCMを志望しました。祖父も応援してくれているので、誇りに思ってもらえるような仕事をしたいです。

Q3 部活動の経験は  
 仕事に  
 活かそうですか？

練習や大会では、自分の限界まで取り組むことを意識し、その結果を振り返って次につなげることで、少しずつ成長してきました。仕事においてもまずは全力で取り組み、自分にできることや課題を把握したいと考えています。そのうえで工夫を重ねたり、先輩に教えていただいたりしながら、より良い仕事ができるよう日々成長していきたいです。

Q2 部活動は何を  
 していましたか？

高校では、中学から続けていた卓球部に所属し、3年次にはキャプテンを務めました。自分自身の練習だけでなく、部員一人ひとりの状況に合わせて練習内容を工夫するなど、全体を見る経験を積むことができました。卓球は個人戦だけでなく団体戦もあるため、仲間の応援によって普段以上の力を発揮できる場面も多く、チームワークの大切さを学びました。

Q4 休日はどのように  
 過ごしていますか？

友人に誘われて原付免許を取得して以来、時間があれば行き先を決めず、地図も見ずにバイクに乗っています。山道や田んぼ道など信号の少ない道を風を感じながら走る時間は、何も考えずにリフレッシュできる大切なひとときです。車で高速道路から景色を眺めるのも好きなので、いつか自分の携った道路を走ることができたらうれしいです。

KCMには  
 高校の先輩も  
 いらっしゃる  
 そうですね。

Q2

KCMは先生の紹介で知りましたが、友人の部活の先輩が入社していると聞き、友人を通じて会社のことを教えてもらいました。「やりがいがあって面白い仕事で、社員の方も気さくで優しいので安心して働ける」と聞き、興味を持ちました。実際に会社見学をした際も、支店長の方が気さくに声をかけてくださり、リラックスした雰囲気の中で見学することができ、より魅力を感じました。

KCMを目指した  
 決め手は  
 何ですか？

Q3

建築にも興味があり、地元の建設会社のインターンシップにも参加しましたが、最終的には「皆の生活の役に立つ仕事がしたい」という思いが強く、土木の道を選びました。道路など生活に欠かせないインフラに関わる仕事ができる点にも魅力を感じています。将来、友人に「ここは自分が関わった場所だよ」と地図を見ながら話せるような仕事をしたいです。

学生時代は  
 どんなアルバイトを  
 していましたか？

Q4

ガソリンスタンドで3年間、アルバイトをしていました。さまざまなお客様に対応する中で、コミュニケーション力が身についたと感じています。また、力仕事が多かったことをきっかけに筋力トレーニングを始めました。努力が目に見える形で成果につながることに面白く、現在も継続しています。仕事においても好奇心を持ち、知識や経験を積み重ねていきたいと考えています。



新卒採用  
社員研修の様子

入社後3ヶ月間は本社で研修を行い、7月から本配属となります。

また、当社では資格取得支援にも力を入れており、試験対策講習会開催の他、資格取得をした際には報奨金が支給されます。

本社 4月~6月(3ヶ月間)

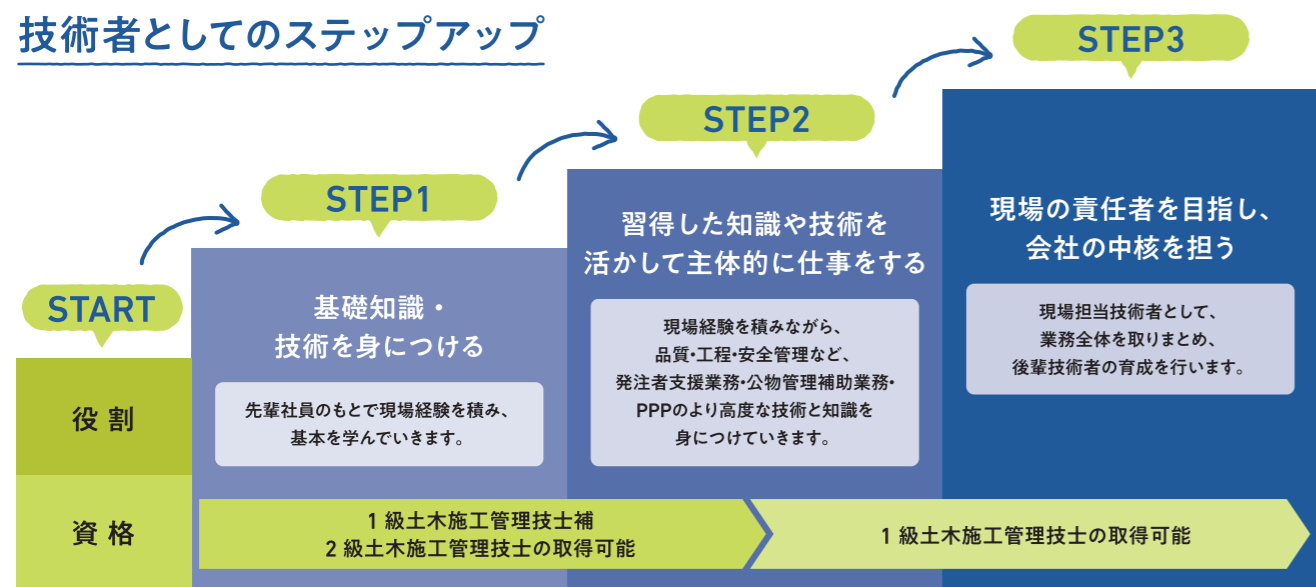
- 業務理解研修
- 社会人基礎研修
- KCM価値行動(KCMペンタゴン)研修
- CADツール研修
- 積算OJT
- コンプライアンス研修
- AED救命講習
- コミュニケーション研修
- チームビルディング研修
- ドローン講習
- 危機管理研修
- ハラスメント研修
- Officeツール研修(Word/Excel/PowerPoint)
- 支店挨拶回り
- ビジネスマナー研修
- ビジネス文書研修
- ロジカルシンキング研修
- タイムマネジメント研修
- ストレスマネジメント研修
- 造幣局・建設技術展示館見学
- 現場見学

本配属 7月~

- 各部・各支店に配属
- フォローアップ  
(入社4年目までは毎月アンケートで会社生活等について状況確認をし、希望者は本社担当との面談を実施する)
- 毎年、各個人にて仕事をすすめるための目標設定を行い、達成に向けて日々の業務に取り組む。
- 各部・各支店にて、先輩社員と共に現場経験を積み、実際の業務を覚える。
- 試験対策(1級土木施工管理技士等)の社内講習会に参加し、資格取得を目指す。
- 新卒対面ミーティング(入社1年目~4年目までの若手社員が年1回集まり、意見交換を行う)



技術者としてのステップアップ



社員が仕事も暮らしも楽しみ、いきいきと働き続けられるように、充実した福利厚生制度をご用意しています。

人気テーマパークの割引



あの人気テーマパークの入園チケットや、オフィシャルホテルの宿泊料が割引になります。

ライフプラン経費サポート



飲食・旅行・自己啓発等がかかる費用について、1人あたり年間22,000円分助成しています。

ベネフィット・ステーション会員



旅行・グルメ・リラクゼーション・スポーツ等、さまざまな分野のサービスが割引価格で利用できます。

社内サークル活動費の助成



社内サークルの活動支援のため、設立初年度は最大10万円、次年度以降は最大5万円を助成しています。

プリンス・バケーションクラブ



各地のプリンスホテルや東急ハーヴェストクラブのホテルに会員価格で宿泊できます。

東京ドーム年間シート



東京ドーム(巨人戦)のシーズンシートを契約しています。

社員懇親会費の助成



社内コミュニケーション活性化のため、社員懇親会の費用を助成しています。

予防接種・検査費の助成



インフルエンザ・肺炎球菌・帯状疱疹予防接種の費用や脳ドックの検査費用を助成しています。

表彰制度



毎年、優秀技術者賞・支店長賞などの表彰を行い、社員のモチベーションを高めています。

社員相談窓口



社会保険労務士やさまざまな分野の専門家(外部スタッフ)が対応する相談窓口を設置しており、気軽にさまざまな悩みを相談できます。

慶弔見舞い金



例えば、社員が結婚したときなどに会社からお祝い金が贈呈されます。

団体長期障害所得補償保険



病気や怪我で長期間働けなくなった場合、経済面で困ることのないよう補償する保険\*に加入しています。

\*在籍中・退職後を問わず長期で満60歳まで収入の一定割合を補償する保険

私たちは、地域とのつながりを大切にしながら、さまざまな地域貢献活動に取り組んでいます。  
スポーツを通じた応援では、卓球の「T.T彩たま」や、7人制女子ラグビーチームの「熊谷アルカス」をサポート。また、「赤谷湖上花火大会」への協賛や、「霞ヶ浦クリーン大作戦 53 Pick Up!」などの清掃活動にも参加しています。  
さらに、国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所、さいたま市と3者協定を結び、国道17号沿いでのボランティア活動も実施。本社・さいたま支店の社員が定期的に歩道の清掃や植樹帯の手入れを行い、身近な地域をきれいに保つ活動を続けています。



霞ヶ浦クリーン大作戦「53Pick Up!」 ©特定非営利活動法人 水辺基盤協会



ボランティア・サポート・プログラム



赤谷湖上花火大会



©T.T彩たま



©ARUKAS KUMAGAYA

2024年8月1日  
埼玉県多様な働き方実践企業  
プラチナ認定を取得しました。



2025年12月1日  
えるぼし認定1つ星(1段階目)  
を取得しました。



## 会社概要

### 》基本情報

商号	関東建設マネジメント株式会社	建設関連登録
本社所在地	さいたま市大宮区吉敷町4-262-16	●建設コンサルタント登録 《登録部門：河川、砂防及び海岸・海洋部門／道路部門／施工計画、施工設備及び積算部門》
設立	2013年(平成25年)7月3日	●補償コンサルタント登録 《登録部門：土地調査部門／土地評価部門／物件部門／機械工作物部門／営業補償・特殊補償部門／事業損失部門／補償関連部門／総合補償部門》
資本金	3,000万円	●測量業者登録
年商	73億円	●労働者派遣業
代表取締役	藤田 清二	
従業員数	595名	
事業内容	建設コンサルタント、 補償コンサルタント等	

### 》本社・支店・営業所一覧

- 本社  
〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-262-16 マルキュービル 10F  
TEL：048-600-4120 / FAX：048-600-4135
- 千葉支店  
〒278-0005 野田市宮崎101-8 古谷ビル 2F  
TEL：04-7125-2953 / FAX：04-7125-6318
- 水戸支店  
〒310-0803 水戸市城南2-7-14 関電工水戸駅南ビル 3F  
TEL：029-221-1964 / FAX：029-221-2581
- 潮来営業所 [千葉支店]  
〒311-2425 潮来市あやめ1-13-13 茂木林業ビル302  
TEL：0299-63-4130
- 宇都宮支店  
〒321-0963 宇都宮市南大通り1-1-18 小嶋ビル 201  
TEL：028-614-2627 / FAX：028-638-8085
- 東京支店  
〒101-0042 千代田区神田東松下町45 神田金子ビル 7F  
TEL：03-3254-3601 / FAX：03-3254-3602
- 鬼怒川営業所 [宇都宮支店]  
〒321-2522 日光市鬼怒川温泉大原1412-32 グリーンパーク栄晃1F  
TEL：0288-25-5316
- 八王子営業所 [東京支店]  
〒192-0045 八王子市大和田町4-27-4 ともえビル4F  
TEL：0426-44-1200
- 小山営業所 [宇都宮支店]  
〒323-0025 小山市城山町2-10-14 日光堂ビル2階西  
TEL：0285-35-3680 / FAX：0285-35-3678
- 横浜支店  
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-32-13 第2安田ビル4F  
TEL：045-311-1403 / FAX：045-311-1409
- 高崎支店  
〒370-0841 高崎市栄町4-11 原地所第2ビル1F  
TEL：027-321-5527 / FAX：027-328-0138
- 甲府支店  
〒400-0031 甲府市丸の内2-12-6  
TEL：055-226-2960 / FAX：055-226-2910
- 渋川営業所 [高崎支店]  
〒377-0008 渋川市渋川1815-43 CMSビル2F  
TEL：0279-51-1107
- 長野支店  
〒380-0921 長野市栗田2065 東峰プレイス 2F  
TEL：026-227-1838 / FAX：026-223-6544
- さいたま支店  
〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-333-13 大同生命さいたま大宮ビル 17F  
TEL：048-657-6614 / FAX：048-657-0655
- 松本営業所 [長野支店]  
〒390-0833 松本市双葉12-25 メゾンただちや 206  
TEL：0263-87-8969 / FAX：0263-87-8968

※「KCM」とは関東建設マネジメント(Kanto Construction Management)の頭文字を合わせて略称としています。